

取材・記事掲載のお願い

日本代表選手が多数のメダルを獲得しているスポーツ
競技エアロビックの世界大会のご案内

「スズキワールドカップ2014第25回世界エアロビック選手権大会」

4/11(公式練習)4/12(予選)4/13(決勝)
東京都大田区総合体育館で開催

競技エアロビック世界一を決める「スズキワールドカップ2014第25回世界エアロビック選手権大会」[主催：
(公社)日本エアロビック連盟、国際エアロビック連盟、国際体操連盟]が、来る4月12日(土)、13日(日)の2日間
にわたり、東京・大田区総合体育館で開催されます。

「スズキワールドカップ」は1990年に始まり今回で25回目となる、競技エアロビックの世界最高峰ともいえる大会で、
世界21の国と地域の代表がエアロビック世界一の座を争います。

日本は、競技エアロビックが最も盛んな国の一つとされ、欧州やアジアの強豪国が居並ぶ中、ユースの部(12～
17歳)女子では、過去6年連続優勝者を輩出、男子も3年連続優勝、シニアの部(18歳～)でも、2011年に中澤
彩子選手が女子シングル部門で優勝するなど、世界からもその動向を注目されるスポーツです。

競技エアロビックは、世界各地でも普及拡大しており、日本では若い選手たちの活躍が、少しずつ各メディアに取り
上げていただき、同時に中学・高校生の若い選手を中心に世界に通じるレベルアップが年々加速しています。
報道関係の皆様取材を通じ、競技エアロビックの魅力と選手たちの躍動感を、広く伝える事が出来れば幸いです。



斉藤瑞己(群馬県/日本)
(SUZUKI WORLDCUP2013 AG2男子シングル部門優勝)



YANG,Guang/MA,Chao(中国)
(SUZUKI WORLD CUP2013 ミックスペア部門優勝)

スズキワールドカップ2014 第25回世界エアロビック選手権大会
＜大会スケジュール＞

練習 4/11(金) 9:30～20:00 (各国の個別インタビューが可能です)

予選 4/12(土) 開場8:30 予選9:30～18:00(予定)

決勝 4/13(日) 開場9:00 決勝10:00～19:00(予定)

＜会場＞ 大田区総合体育館 (東京都大田区東蒲田1-11-1)

【スズキワールドカップ2014についてのお問い合わせ】

スズキワールドカップ事務局 [(株)東宣(担当:塚盛・高橋)]

事務局直通TEL:03-3567-1517(9:30-17:30)/共通FAX:03-5524-0725

担当会社(東宣)TEL:03-5524-0704 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-10

e-mail: aerobic@tosen-net.co.jp 公式サイト <http://www.aerobic.or.jp>

世界の美と技の競演

「スズキワールドカップ2014 第25回世界エアロビック選手権大会」

競技エアロビックの最高峰、エアロビック世界一を決める「スズキワールドカップ2014第25回世界エアロビック選手権大会」(主催:国際エアロビック連盟、国際体操連盟、(公社)日本エアロビック連盟、後援:文部科学省、東京都、大田区、(公財)日本体育協会、(公財)日本体操協会、スズキ(株)、(株)NHKグローバルメディアサービス)が、4月12日(土曜・予選)、13日(日曜・決勝)に東京・大田区総合体育館で開催されます。

スズキワールドカップ2014は、FIG World Cup Series^{※1} 第3戦として開催され、世界21の国と地域の代表選手が参加予定。「シニアの部(18歳～)」5部門(男子シングル・女子シングル・ミックスペア・トリオ・グループ)と、「ユースの部(AG2:15～17歳/AG1:12～14歳)」6部門(AG2男子シングル・AG2女子シングル・AG2トリオ・AG1男子シングル・AG1女子シングル・AG1トリオ)の計11部門^{※2}で争われます。

審査は、最高主任審判員、主任審判員、芸術審判員、技術審判員、難度審判員が、①芸術的印象度、②演技全体の実施度、③技術的难度を総合的に評価。ミックスペア・トリオ・グループ部門では、これに④パートナーシップが加わります。採点は、芸術点、技術点、難度点を合計後、主任審判員および難度審査員の減点を引いて計算され、その合計で得点が決定します。

今年は、第25回の記念大会を迎え、21の国と地域が参加する予定(昨年は18ヶ国)。初出場のロシアをはじめ、ヨーロッパの強豪国が参加する事で、より白熱した展開が予想されています。日本からは「スズキジャパンカップ2013第30回全日本エアロビック選手権大会」を勝ち抜いた選手たちが日本代表としてこの大会に参加。ユース世代を中心に各部門でメダルが期待できる選手を擁し、エアロビック世界一の座を目指します。

※1

FIG World Cup Series

年間3大会から8大会の間で、サーキット形式により行われるシリーズ大会。選手は各大会の成績によりポイントが与えられ、1年間を通じてランキングが付けられる。また、獲得したポイントの2年間の合計が高い上位8選手は、2年に1度開催されるWorld Cup Seriesファイナルに出場できる。2014年は、5大会がWorld Cup Seriesとして開催される予定となっており、「スズキワールドカップ2014第25回世界エアロビック選手権大会」は、その第3戦として位置づけられている。

※2

シニアの部・・・各国体操協会からの参加が4ヶ国あった場合にのみ成立

ユースの部・・・各国体操協会、IAF加盟団体両方からの参加が4ヶ国あった場合にのみ成立

スズキワールドカップ2014 日本代表選手(予定)

「スズキワールドカップ2014」の見どころ

シニアの部では、AG2男子シングルで2011年から3連覇の斉藤瑞己選手(群馬県)が、今回の大会からシニアで出場。昨年11月に行われたスズキジャパンカップでも、ユース時代のキレのある演技をそのままに21点台の高得点で見事優勝。近年、ワールドカップでのシニア男子優勝から遠ざかっている日本としては、斉藤選手の活躍が大いに期待される。また女子シングルでは、2012年同大会AG2部門で優勝の小玉真菜選手(岡山県)、さらには2011年日本人として10年ぶりにW杯優勝を勝ち取った中澤彩子選手(長野県)が参加と選手層も厚く、メダルの期待がかかります。

ミックスペア部門では金井拓海選手・佐柄夏葉選手(群馬県)、渡邊龍乃介選手・清里香選手(静岡県)といずれも初出場。トリオ部門では、昨年のスズキジャパンカップで熾烈な優勝争いを繰り広げた2組。シングルでも出場の小玉真菜選手と、木代葉子選手・酒井まゆ選手(岡山県)と、同じくシングル出場の斉藤瑞己選手、ミックスペアで出場の金井拓海選手・池田寛人選手(群馬県)。3人の息の合った演技はもちろんのこと、女性ならではの美しい舞と、男性チームのパワフルな演技で、メダルを狙います。

ユースの部では、例年のように優勝者を輩出。日本のお家芸ともいえるのが「ユースの部(AG2:15~17歳/AG1:12~14歳)」です。AG2女子シングル部門では、昨年優勝している北爪凜々選手(群馬県)、AG1女子シングル部門では、昨年準優勝の増田りさこ選手(群馬県)が優勝候補です。ご期待ください。

シニアの部	派遣内定選手	
男子シングル	斉藤瑞己(群馬県)	是枝 亮(北海道)
女子シングル	小玉真菜(岡山県)	中澤彩子(長野県)
ミックスペア	金井拓海・佐柄夏葉(群馬県)	渡邊龍乃介・清里香(静岡県)
トリオ	小玉真菜・木代葉子・酒井まゆ(岡山県)	斉藤瑞己・金井拓海・池田寛人(群馬県)
グループ	上田真穂・加藤優花(東京都) 小松田 葵・本庄彩香・吉松澗穂(神奈川県)	安齋怜奈・五十嵐友奈・稲葉奈南子 高橋里緒・山崎美咲(宮城県)
ユースの部	派遣内定選手	
AG2男子シングル	山下正紘(静岡県)	船岡 涼(福岡県)
AG2女子シングル	北爪凜々(群馬県)	古京祐佳(熊本県)
AG2トリオ	小俣悠里・北爪凜々・萩本麻耶(群馬県)	杉岡雅・谷本七海・寺岡李恵(岡山県)
AG1男子シングル	河合 翔(群馬県)	生嶋 浩(佐賀県)
AG1女子シングル	増田りさこ(群馬県)	守田栞捺(岡山県)
AG1トリオ	河合翔・澁谷美月・増田りさこ(群馬県)	守田栞捺・安井美有・安井友里(岡山県)

※出場選手は変更になる可能性があります。最新情報はHPでご確認ください。

公式サイト <http://www.aerobic.or.jp>

スズキワールドカップ2014 開催概要

- 大会名: SUZUKI WORLD CUP 2014
スズキワールドカップ2014 第25回世界エアロビック選手権大会
FIG World Cup Series Tokyo International
- 日程: 予選 4/12(土) 開場 8:30 予選 9:30~18:00(予定)
決勝 4/13(日) 開場 9:00 決勝 10:00~19:00(予定)
- 会場: 大田区総合体育館
東京都大田区東蒲田1-11-1 TEL:03-5480-6688
- 参加国: アメリカ・アルゼンチン・インドネシア・オーストラリア・オーストリア・韓国・タイ・
チャイニーズタイペイ・中国・ドイツ・日本・ニュージーランド、フィリピン・ブラジル
フランス・ブルガリア・ベトナム・ベネズエラ・香港・ルーマニア・ロシア (予定)
- 主催: 公益社団法人 日本エアロビック連盟(JAF=Japan Aerobic Federation)
国際エアロビック連盟、国際体操連盟
- 後援: 文部科学省、東京都、大田区、公益財団法人日本体育協会
公益財団法人日本体操協会、スズキ株式会社
株式会社NHKグローバルメディアサービス
- 協賛: 東京海上日動火災保険株式会社、株式会社ボディーアートジャパン
株式会社おとやトレーディング、ベンゼネラル株式会社AVIA(デサントグループ)、
凸版印刷株式会社、株式会社スマートデザイン
- 協力: 公益財団法人ミズノスポーツ振興財団、株式会社ウイスラー・ジャパン
- 入場料: 当日券1,000円(税込/各日) ※中学生以上有料
- テレビ放送: NHK BS1 放送予定

<大田区総合体育館 アクセス>



東京都大田区東蒲田1-11-1
TEL:03-5480-6688

京浜急行「梅屋敷駅」から徒歩5分
「京急蒲田駅」から徒歩7分
JR「蒲田駅」から徒歩15分

【スズキワールドカップ2014についてのお問い合わせ】

スズキワールドカップ事務局 [株東宣(担当:塚盛・高橋)]

事務局直通TEL:03-3567-1517(9:30-17:30)/共通FAX:03-5524-0725

担当会社(東宣)TEL:03-5524-0704 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-10

e-mail: aerobic@tosen-net.co.jp 公式サイト <http://www.aerobic.or.jp>